

1 次の A と B の次の文章について下の問1～11に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

A 紀元前1000年頃から紀元後600年頃の中国大陸では、黄河流域を中心とした華北と長江流域では農耕を基盤としたいくつもの国家が興亡を繰り返した。そのうちの長江下流域の江南では粗大な農耕が紀元前6000年ごろまでにはすでに始まっており、作物としての [1] が栽培されていた。

他方で華北の北には、大草原地帯がユーラシア大陸を東西にわたって広がり、遠く現在のカザフやウクライナまでの移動を可能にする遊牧民の世界であった。最初に文献資料に記録された遊牧民族は、前7世紀に南ロシアの草原地帯を支配した西方のスキタイ⁽²⁾である。一方の東方では遊牧民の匈奴が強大な勢力となって、華北の国家や [3] に代表されるようなオアシス都市を圧迫した。このように、北方の遊牧民は人口こそ少ないが、農耕地帯への侵入や交易を通じてたびたび東アジアの歴史の展開に大きな役割を果たした。

前1世紀頃、匈奴は華北に位置する統一国家・前漢との抗争の中で内陸交通の地の利を失い、東西に分裂した。その一部が西の中央アジア方面へ移動した後、さらに分裂を繰り返した匈奴に伴い、内陸アジアの東西で様々な遊牧民の活動が活発になった。以後の華北国家はこれら遊牧民の侵攻に悩まされることになった。さらに内政の混乱や新興の宗教結社・太平道の台頭に始まる黄巾の乱によって、劉秀（光武帝）がかつて建てた統一国家の [4-a] は [4-b] 頃、滅亡した。

その後の魏・呉・蜀の3つの勢力が興った三国時代から、西晋による中国統一と内乱による滅亡と続く混乱のなかで、匈奴を含む五胡は兵力として活躍していた。しかしその匈奴が蜂起して西晋の首都・洛陽を陥落させると、それから遊牧民族が次々と華北で国を建てた。このような五胡十六国の時代に、江南地域には漢民族がさらに流入した。この興亡から華北を統一したのが、遊牧民族 [5] の拓跋氏・太武帝による王朝の北魏であった。それ以後北朝の隋が国家統一をするまで、漢族と遊牧民による王朝が並立する南北朝時代がおよそ一世紀半も続いた。

問1 空欄 [1] に入る作物として適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① マメ ② アワ ③ トウモロコシ ④ 稲 ⑤ 大麦

問2 下線(2)について、著作『歴史』でスキタイについて記したギリシア人歴史家を、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① プラトン ② ヘシオドス ③ ソフォクレス ④ ヘロドトス
⑤ ホメロス

問3 文中の空欄 [3] に入るオアシス都市の例として適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 安南 ② 成都 ③ 敦煌 ④ 杭州 ⑤ 広州

問4 文中の空欄 [4-a] [4-b] に入る年代と統一国家の組み合わせとして適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 4-a：宋 4-b：紀元後0年 ② 4-a：齊 4-b：紀元後100年
③ 4-a：陳 4-b：紀元後100年 ④ 4-a：梁 4-b：紀元後220年
⑤ 4-a：後漢 4-b：紀元後220年

問5 文中の空欄 [5] に入る遊牧民族の名前で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 柔然 ② モンゴル ③ 突厥 ④ 鮮卑 ⑤ ウイグル

B 南朝の陳を倒して、南北に分裂した中国が隋として統一⁽⁶⁾され、大興城（長安）が都として定められた。隋は南北朝時代の諸王朝でころみられた制度を取り入れ、財政・軍事の基礎を固めるとともに、儒学の試験によって広く人材を求める制度⁽⁷⁾をつくって中央集権化をはかった。南北朝時代に開発のすすんだ江南を華北と結び付けた大運河⁽⁸⁾は、中国史上はじめての南北の交通幹線である。しかし、これらの大規模な土木事業やたびかさなる遠征に農民の生活は困窮し、各地で反乱が相次いで起こり、隋は統一後30年たらずで滅んだ。隋末の反乱の中で挙兵した軍閥の [9] は618年に隋を倒して唐を建て、2代目の太宗（李世民）は中国を統一して東突厥の主力を服属させ、つづく高宗は東西に勢力圏を広げた⁽¹⁰⁾。しかし唐は10世紀の初めに [11] によって滅ぼされた。

問6 下線（6）の「南国に分裂した中国が隋として統一」とあるが、統一した人物は誰か。適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を にマークしなさい。

- ① 楊堅 ② 趙才 ③ 劉権 ④ 王羲之 ⑤ 王韶

問7 下線(7)の「儒学の試験によって広く人材を求める制度」とは何か。適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を□7にマークしなさい

- ① 殿試 ② 九品中正 ③ 身言書判 ④ 科挙 ⑤ 郷挙里選

問8 下線(8)の「江南を華北と結び付けた大運河」を完成したのは誰か。適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を□8にマークしなさい

- ① 煬帝 ② 文帝 ③ 文皇帝 ④ 桓帝 ⑤ 靈帝

問9 文中の空欄[9]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を□9にマークしなさい。

- ① 李重耳 ② 李世民 ③ 李天錫 ④ 李虎 ⑤ 李淵

問10 下線(10)の「東西に勢力圏を広げた」とあるが、その征服地に何が設置されたか。適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を□10にマークしなさい。

- ① 三省 ② 御史台 ③ 六部 ④ 都護府 ⑤ 府兵制

問11 文中の空欄[11]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号□11にマークしなさい。

- ① 朱友文 ② 朱全忠 ③ 則天武后 ④ 朱鎔基 ⑤ 李白

□2 次のAとBの文章について下の問1～11に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

A ティムールの子孫バーブルが開いたムガル帝国は、カーブルを本拠にして北インドに進出した。首都をアグラに移し、中央集権的な統治機構「マンサブダール」制を整えたのは3代目皇帝のアクバルである。このとき彼は支配階層の組織化をはかり、維持すべき[1]とそれに応じた給与によって彼らを等級付け、官位(マンサブ)を与えた。アクバルは冷徹な統治者であったと言われる一方で、寛容な精神の持ち主であったという評価も存在する。15～16世紀の北インドでは多数派人口を占めたのはヒンドゥー教

であったが、信仰と統治の面ではイスラーム教との融合が図られた。アクバル自身はイスラーム教を信仰していたが、非イスラーム教徒に課されていた [2] を廃止し、ヒンドゥー教徒勢力を味方につけようとした。またこの時代にはヒンドゥー教を批判的に捉えた革新思想として、不可触民への差別を批判し、人類は愛と献身により神とともに生きることによってカーストを解脱（げだつ）できると説く [3] が始まった。

アクバルの宮廷にはイラン出身など異教徒も積極的に登用されインド＝イスラーム文化が花開き、古典の叙事詩『マハーバーラタ』のペルシア語訳が進められた。同じころ公用語の [4-a] とインドの地方言語を混ぜ合わせ、アラビア文字を使用した [4-b] が作られ、これは現在ではパキスタンの国語として使われている。しかし異教徒への寛容な態度は、イスラーム教に深く帰依した第 6 代皇帝で、ムガル帝国が最大領土にいたった時代の統治者 [5] によって撤回された。1707年に皇帝が死去すると、ムガル帝国は各地の農民反乱や [3] の地方信徒による反乱、地方勢力の台頭をうけて解体にむかった。

問 1 文中の空欄 [1] に入る言葉で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 税金
- ② 所領の面積
- ③ 騎兵・騎馬数
- ④ 家督相続された職位
- ⑤ 徴税権を任された地方

問 2 文中の空欄 [2] に入る税制度で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① カピチュレーション
- ② 人頭税
- ③ 地租
- ④ 十分の一税
- ⑤ 小屋税

問 3 文中の空欄 [3] に入る宗教名で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 上座部仏教
- ② シク教
- ③ スーフィズム
- ④ マニ教
- ⑤ ラマ教

問 4 文中の 2 つの空欄 [4-a] [4-b] に入る言語の組み合わせで適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 4-a：アラビア語 4-b：ヒンドゥー語 ② 4-a：アラビア語 4-b：ウズベク語
 ③ 4-a：ペルシア語 4-b：アラビア語 ④ 4-a：ペルシア語 4-b：ウルドゥー語
 ⑤ 4-a：ウルドゥー語 4-b：ヒンドゥー語

問5 文中の空欄 [5] に入る皇帝の名で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を 16 にマークしなさい。

- ① アウラングゼーブ帝 ② シャー＝ジャハーン ③ セリム1世
 ④ バヤジット1世 ⑤ スレイマン1世

B 14世紀から南インドを支配したヴィジャヤナガル王国は、「海の道」の中継地として繁栄し、[6] 商人が金・ダイヤモンド・胡椒・綿布・染料や白檀などの希少品を運んだ。ここにホルムズからのアラビア馬を輸出していたポルトガル商人たちは、16世紀初頭までに「海の道」での香辛料取引に乗り出し、王国の北側に位置するビージャール王国の港町・ゴアを抑えた。さらに香辛料取引にとって重要な東南アジア海域で、彼らは1511年にマレー半島の [7] を陥落させ、アジアとの通商拠点求めてさらに東へと船を進めた。ただしポルトガル商人が侵入したインド洋とは、西域のアラビア海、ペルシャ湾、紅海からベンガル湾を中心とする東域に至る巨大な貿易圏であり、そこで支配的な地位を得ることはなかった。彼らがたどり着いた香辛料産地のモルッカ諸島は太平洋の属海に浮かぶため地理学的にはインド洋とは呼べないが、その隣接海域との交易関係から「歴史的世界としてのインド洋」に含まれている。

モルッカ諸島には1512年にポルトガル人が上陸した。それに遅れて、マゼラン（別名マガリャンイス）が、[8] の命を受けて西廻り航路でこの島への到達を目指した。マゼランに関する研究によれば、それ以前にも彼は、モルッカ諸島がスペインの征服予定領域（分界）に位置付けられるという話を耳にし、王室のもとへ集められた地図を使って「分界線の東に位置するモルッカ諸島は陛下のものである」と国王を説得したという。

1522年にマゼランの船団が世界就航を遂げて帰国したことで、フィレンツェの天文学者が唱えた地球球体説⁽⁹⁾も証明された。その後スペインは南米植民地の銀の産地メキシコと定期航路を結ぶべく、1571年に太平洋上の島フィリピンの [10] を占領した。ここは中国をはじめとする南シナ海諸地域とアメリカ大陸とのあいだの重要な拠点として発達し、アカプルコへはインド産綿布や中国の絹や陶磁器が運ばれた。一方でアカプルコから [10] には、大型の帆船の [11] を使って大量のメキシコ銀が運ばれ、それらが日本銀とともに中国大陆に流入して海上交易を活発化させた。

問6 文中の空欄 [6] に入る、15世紀までダウ船でのインド洋交易を担った商人の名で適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ラージプート ② キャラヴァンサライ ③ アーヤーン
④ キジルバシュ ⑤ ムスリム商人

問7 文中の空欄 [7] に入る王国の名で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① マラター王国 ② アユタヤ朝 ③ マラッカ王国
④ ラーンサーン王国 ⑤ シク王国

問8 文中の空欄 [8] に入る王室と国王の名前の組み合わせで適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ポルトガル王室・エンリケ ② ポルトガル王室・マヌエル1世
③ スペイン王室・カルロス1世 ④ スペイン王室・エリザベス1世
⑤ スペイン王室・メアリ1世

問9 下線(9)の地球球体説を唱え、なおかつコロンブスに大西洋西航を進言した学者名で適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① トスカネリ ② アメリゴ・ヴェスプッチ ③ コペルニクス
④ プトレマイオス ⑤ ガリレオ＝ガリレイ

問10 文中の空欄 [10] に入る地名で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① スマトラ ② ジャワ ③ カリカット ④ マニラ ⑤ アンボイナ

問11 文中の空欄 [11] に入る船の名前で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ジャンク船 ② ガレオン船 ③ ダウ船 ④ アウトリガー船
⑤ キャラバン船

3 次の A～C の次の文章を読み、下の問 1～11 に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

A ビスマルク⁽¹⁾ は宰相として約 20 年間、なかば独裁的な権力をふるった。南ドイツで有力なカトリック教徒を警戒した彼は、[2] を開始してカトリック教徒を抑圧した。

この間、工業の発展とともに増大した労働者階級のあいだで、強権政治を批判する社会主義運動が勢力をのびた。ドイツの社会主義運動は、1860 年代にラサールの指導で始まり、やがてベーベルらによるマルクス主義の運動も組織された 75 年、両者は合同して、のちの [3] が成立した。

問 1 下線 (1) 「ビスマルク」が行った政策について、不適切な記述を次の①～⑤のうちから一つ選び、その記号を [2 3] にマークしなさい。

- ① フランスによるチュニジアの保護国化に不満をもつイタリアを誘い、1882 年にドイツ・オーストリア・イタリアの三国同盟を結んだ。
- ② 露土戦争後、ベルリン会議を開き、列国の利害を調停した。
- ③ 社会主義者鎮圧法を制定して労働者を厳しく締め付けたが、他方では災害保険・疾病保険・養老保険などの社会保障制度を実施して労働者の支持を得ようとした。
- ④ 2 度にわたり、フランスのモロッコ支配に挑戦するモロッコ事件をおこした。
- ⑤ フランスを孤立させてドイツの安全をはかるため、1873 年、ドイツ・オーストリア・ロシアは三帝同盟を結んだ。

問 2 文中の空欄 [2] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を [2 4] にマークしなさい。

- ① プロイセン改革
- ② 文化政治
- ③ 鉄血政策
- ④ 文化闘争
- ⑤ 文化大革命

問 3 文中の空欄 [3] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を [2 5] にマークしなさい。

- ① 社会党
- ② 社会民主党
- ③ 民主労働党
- ④ 民主社会党
- ⑤ 民主党

B アヘン戦争後、重税による窮乏化や清朝統治に対する不安感のために、民衆のあいだでは結社をつくってたすけあい、生活をまもろうとする動きが高まった。19世紀半ば、それらの結社は中国各地で反乱をおこしたが、そのなかで最大のものが、[4]を指導者としておこった [5]である。[5]は、[6]を掲げて清朝の打倒をめざし、アヘン吸飲や纏足などの悪習の廃止、土地の均分などの政策⁽⁷⁾をうち出して、支配下の男女を戦闘・労働に動員した。

問4 文中の空欄 [4]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 洪秀全 ② 趙匡胤 ③ 孫文 ④ 張作霖 ⑤ 曾国藩

問5 文中の空欄 [5]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 奉天軍閥 ② 興中会 ③ 湘軍 ④ 太平天国 ⑤ 義和団

問6 文中の空欄 [6]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 扶助工農 ② 滅満興漢 ③ 三民主義 ④ 扶清滅洋 ⑤ 中体西用

問7 下線(7)が指す、この反乱軍が男女の別なく土地を均等に分配しようとした政策名で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① 佃戸制 ② 均田制 ③ 占田・課田法 ④ 屯田制 ⑤ 天朝田畝制度

C 19世紀初め以降、[8]の解体など一連の改革をすすめていたオスマン帝国では、[9]が司法・行政・財政・軍事にわたる大規模な西洋化改革([10])を開始した。この改革によって帝国は伝統的なイスラーム国家から、法治主義に基づく近代国家へと体制を改め、人々に対する宗教の別を問わない法的な平等も認められた。一方、クリミア戦争⁽¹¹⁾後、国内に立憲制への要求が高まると、1876年、大宰相ミドハト＝パシヤの起草した憲法(ミドハト憲法)が発布された。

問8 文中の空欄[8]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ラージプート ② ヨーマン ③ イェニチェリ軍団 ④ マムルーク
- ⑤ コサック

問9 文中の空欄[9]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① アブデュルハミト2世 ② スレイマン1世 ③ セリム1世
- ④ アブデュルメジト1世 ⑤ メフメト2世

問10 文中の空欄[10]に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ドンズー運動 ② カピチュレーション ③ コルホーズ
- ④ エンコミエンダ制 ⑤ タンジマート

問11 下線(11)について、クリミア半島のセヴァストーポリ要塞をめぐる激しい攻防の末にロシアが敗戦した後、1856年に結ばれた条約は何か。適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を にマークしなさい。

- ① ラテラノ条約 ② ロンドン条約 ③ ロカルノ条約 ④ パリ条約
- ⑤ サン＝ステファノ講和条約

(世界史の出題はここまでです)

<解答>

1 (各3点)

- 問1 ④稲 問2 ④ヘロドトス 問3 ③敦煌
問4 ⑤4-a:後漢 4-b:紀元後220年 問5 ④鮮卑 問6 ①楊堅
問7 ④科学 問8 ①煬帝 問9 ⑤李淵 問10 ④都護府 問11 ②朱全忠

2 (各3点)

- 問1 ③騎兵・騎馬数 問2 ②人頭税 問3 ②シク教
問4 ④4-a:ペルシア語 4-b:ウルドゥー語 問5 ①アウラングゼーブ帝
問6 ⑤ムスリム商人 問7 ③マラッカ王国
問8 ③スペイン王室・カルロス1世
問9 ①トスカネリ 問10 ④マニラ 問11 ②ガレオン船

3 (問1のみ4点、ほかは各3点)

- 問1 ④2度にわたり、フランスのモロッコ支配に挑戦するモロッコ事件をおこした。(4点)
問2 ④文化闘争 問3 ②社会民主党 問4 ①洪秀全
問5 ④太平天国 問6 ②滅満興漢 問7 ⑤天朝田畝制度
問8 ③イエニチェリ軍団 問9 ④アブデュルメジト1世 問10 ⑤タンジマート
問11 ④パリ条約